

春風小学校 校舎改築推進委員会（第3回）

■日時 平成29年2月28日(火) 午後5時～

■場所 春風小学校 図書室

■議題

校舎改築事業基本計画（素案）の概要について

■議事

1. 近隣説明会の経過報告

平成28年9月から平成29年2月の間で、近隣を対象とした説明会を4回開催し、近隣にお住まいの方々と協議を重ね、ご意見を頂戴している。その中で、「北側配置案」について近隣への圧迫感軽減や運動場面積の確保のため、中庭を縮小し、北面採光を採用することで校舎をコンパクトに配置した計画としている。また、今後の設計段階において、少しでも圧迫感軽減につながる工夫が可能な検討していきたいと考えている。

2. 校舎改築事業基本計画（素案）の概要について

<事業目的>

昭和30年代に建築された校舎棟の老朽化、また、仮設校舎8教室を設置しており、今後も児童は増加傾向にあり、教室が不足している状況である。ピーク時の学級数が33学級に達する（過大規模校）見込みから、校舎改築により、老朽校舎の解消と教育環境の改善を図る。

<改築校舎の整備内容>

改築校舎は、鉄筋コンクリート造4階建て、約9,800㎡（プールピット含む）の延床面積を予定（体育館棟は改築対象としない）。また、今後需要増加が見込まれている留守家庭児童育成センターの増設を計画しており、約600㎡の延床面積を予定している。

<スケジュール>

平成29年4月頃にパブリックコメントを実施予定。その後、基本計画を確定し、平成29年度中には改築工事の設計に着手する予定である。平成31年度中には改築工事に着手し、平成32年度12月末の改築校舎竣工、3学期からの供用開始を目指す。校舎竣工後は校舎棟解体や運動場整備等を予定しており、平成34年頃の事業完了を見込んでいる。

平成29年度の校舎改築推進委員会の開催予定としては、設計内容について報告できるように10月頃に開催したいと考えている。

<学校づくり方針>

学校づくり方針の6項目（配布資料参照）について、現段階では抽象的ではあるが、設計段階にてご提示できるように具体化していきたい。

<工事中の課題について>

①工事中の運動場面積（現況の約4割を想定）

工事中の運動場面積は十分に確保できないため、運動会の開催については上甲子園中学校の運動場を使用する方向で協議を進めていきたい。また、学校活動での体育の授業等は、北側の瓦林公園を適宜使用していきたい。瓦林公園については、地域の理

解と協力が必要となり、実際に公園を使用している団体の方々と協議していきたいと考えている。

②工事中の仮設校舎

施工範囲と体育館東側に位置している仮設校舎（普通教室6教室）が近接しており、工事中の音の影響から、工事開始前に教室転用が必要になると考えている。南校舎棟や北校舎棟の特別教室や児童の利用頻度が少ない部屋と、仮設校舎の普通教室を入換えることを今後検討していく。

③学校・地域・スポーツクラブ21の倉庫

施工範囲内に、各種倉庫が配置されており、工事中は倉庫の仮移設が必要となる。仮移設場所は今後使用団体と協議し、決定していきたい。

<質疑応答>

委員：北面採光を採用する教室の教育環境は問題ないのか。

事務局：北面採光は、安定した自然採光が得られることから、採光・通風については問題ないと考えている。

委員：中庭は当初の計画案より小さくなったが影響はどうか。

事務局：ご指摘のとおり中庭については縮小となったが、運動場面積は拡大している。当初の計画案では、運動場の総面積は十分確保できていたが、現況よりも運動場の南北幅が狭くなっていたので、運動場の形状や広さから考えれば改善されている。

委員：スポーツクラブ21の体育館通用門（現況は体育館西側の中津浜線沿いに位置する）はどのように考えているのか。

事務局：今後、動線なども確認しながら検討していく。

委員：中庭の出入口はどのように計画しているのか。また、床材はどうするのか。

事務局：今後の検討になるが、例えば、廊下よりどこからでも出入りできるように整備することも可能である。また、バリアフリーの観点からも中庭と廊下の段差については極力少なく計画したい。中庭の床材はデッキ材等で整備することも可能で、今後の検討となる。

委員：各倉庫をどこへ仮移設するのか。

事務局：今後、倉庫の保管物の確認や学校を含め各団体と協議して、仮置き場の検討をしたい。

〇まとめ

- ・基本計画（素案）を作成し、平成29年4月頃にパブリックコメントを行い、基本計画の完了を予定。
- ・平成29年度から設計に着手し、学校関係者や地域の方と協議してより良い学校づくりを目指したい。

閉会 午後6時30分